

主要旅行業 月別実績

1月

総取扱額は前年微減の235億円

19年比増は外国人旅行のみ

観光庁がこのほど発表した。一方の19年比では、主要旅行業34社の1月の旅行取扱額は前年同月比で微減した。外国人旅行は、17社が前年同月を上回った。19年比では、外国人旅行のみが上回った。国内旅行は、前年同月比で28.1%増となった。海外旅行は、前年同月比で2.8%増となった。外国人旅行は、前年同月比で11.3%増となった。外国人旅行は、前年同月比で11.3%増となった。

主要旅行業者の旅行取り扱い状況速報(2025年1月分)

Table with columns: 会社名, 国内旅行 (取扱額, 2024年同月比, 2019年同月比), 海外旅行 (取扱額, 2024年同月比, 2019年同月比), 外国人旅行 * 1 (取扱額, 2024年同月比, 2019年同月比), 合計 (取扱額, 2024年同月比, 2019年同月比). Rows include JTB, エイチ・アイ・エス, KNT-CT, 日本旅行, etc.

* 1 日本の旅行会社によるインバウンド向けの旅行取り扱いを指す
* 2 JTBの7社内取引を相殺し、合計したもの
* 3 エイチ・アイ・エスの6社内取引を相殺し、合計したもの
* 4 KNT-CTホールディングスの4社内取引を相殺し、合計したもの
* 5 日本旅行の4社内取引を相殺し、合計したもの
* 6 阪急交通社の2社内取引を相殺し、合計したもの
* 7 T-LIFEホールディングスの2社内取引を相殺し、合計したもの
* 8 WILLERの4社内取引を相殺し、合計したもの

JAL EBIT 2000億円目標へ

ローリングプラン2025発表

JALグループは3月19日、2025-2027年度中期経営計画「ローリングプラン2025」を発表した。同日開いた記者会見で、取締役社長の大矢弘之は、2025年度のEBITを2000億円に引き上げることを目指すことを示した。

読者の添乗員が受賞

日本添乗サービス協会主催の「読者の添乗員」コンテストで、読者の声で選ばれた大矢弘之氏が、3月25日に行われた表彰式で受賞した。

人事

4月1日付
執行役員国内旅行部長 長兼国内仕入戦略部長 長 池谷中
執行役員国内旅行部長 池谷中

鳥海高太郎の交通トレンド分析

今年3月15日から中央線「王電鉄」が「JR東日本」の快速「青梅線」に乗り換え、鳥海高太郎氏が交通トレンドを分析した。

首都圏の普通列車グリーン車は今の時代では珍しい自由席

快速「青梅線」が「JR東日本」の快速「青梅線」に乗り換え、鳥海高太郎氏が交通トレンドを分析した。首都圏の普通列車グリーン車は今の時代では珍しい自由席である。

旅行業・運輸

鳥取社長



鳥取社長
日本添乗サービス協会主催の「読者の添乗員」コンテストで、読者の声で選ばれた大矢弘之氏が、3月25日に行われた表彰式で受賞した。

観光経済新聞創刊75周年おめでとうございます



おかげさまで、私どもKNT-CTホールディングス株式会社も本年創立70周年を迎えます。
私たちは、旅の進化に加え、旅に限らない新しい価値を創造し、まだ見ぬ社会づくりに貢献してまいります。

Let's Go! Travel
まだ見ぬところへ、まだ見ぬ明日へ
Knt CLUB TOURISM
70th Anniversary 2025
KNT-CTグループ
KNT-CTホールディングス株式会社